

しき躍進計画35 事業の進捗状況

市では、「市民力でつくる 未来へ続くふるさと 志木市」の実現に向けて、4つの戦略プロジェクトに「市役所改革&コロナ対策『新しい生活様式を見据えて!』」を加えた5つのビジョンを軸に「しき躍進計画35」を策定し、さまざまな事業を展開しています。

今回は、これまでの取組の実績や事業の進捗状況について、市民の皆さんにお知らせします。

問合せ／政策推進課 ☎048(473)1114

3期3年目を振り返って



志木市長
香川 武文

3期目の市長就任にあたり、皆さまにお示した「しき躍進計画35」は、今年で3年目が終了し、最終年度を迎えます。毎年7月の広報において進捗状況を公表しており、今年もこの1年間において達成した取組事項の実績や、現在取組を進めている事業の内容などをお知らせいたします。

今回達成した取組の中には、介護予防事業の推進などにより、介護保険料を朝霞地区4市の中で最低水準としたことや、「市役所に行かなくていい」仕組みづくりとして、令和5年度に100種類以上の手続きについて、電子申請を可能とするなど、市民の皆さまが住みやすいと思えるまちづくりを目指して尽力してまいりました。

令和6年度は、計画の最終年度として、現在進行中の取組事項の実現に向けスピード感を持って着実に実行してまいります。

7月1日現在の達成状況

18 達成 **17** 進行中

■達成度のめやす

- 🌸 1枚 事業の達成度 0%～29%
- 🌸 2枚 事業の達成度 30%～59%
- 🌸 3枚 事業の達成度 60%～79%
- 🌸 4枚 事業の達成度 80%～99%
- 🌸 5枚 事業の達成度 100%

目標を達成した事業（一部抜粋）

達成度	取組事項	取組の概要	これまでの取組内容
🌸	介護予防事業の推進	介護保険料を県内・近隣市に比べて低い水準に設定することで負担軽減を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民フレイルサポーターの養成、フレイルチェックなどを実施 ◆シニア・脳リフレッシュ教室、からだづくり教室を開催 ◆いろは百歳体操通いの場での、体力測定などの支援 ◆朝霞地区4市の中で最低水準となる介護保険料の見直し
🌸	働く世代の健康づくり	新たに「アウトドアヨガ」を取り入れるなど、働く世代の健康づくりを展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆民間企業と連携し、1コース5回の教室を宗岡地区と志木地区あわせて3コース実施 ◆ミニ健康講話を実施 ◆スポーツ栄養講座を実施 ◆体力測定を実施 ◆参加者の子どもを対象に子どもの運動あそびプログラムを実施
🌸	「移動しやすいまち」を目指した交通手段の検証	「移動しやすいまち」を目指して、新たな志木市らしい交通手段の検証を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆令和5年10月に「交通政策に関する基本方針」を策定 ◆令和6年4月1日より、デマンド交通の利用料金改定を実施
🌸	スマート申請・キャッシュレス決済の拡大	スマートフォン、パソコン、マイナンバーカード、クレジットカードで、各種証明書の申請・決済ができる「スマート申請」を拡大するとともに、スマートフォンから上下水道料金、市税の納付を可能にします。	<ul style="list-style-type: none"> ◆固定資産税、軽自動車税のQRコード支払いを導入 ◆新たに市県民税（普通徴収）、国民健康保険税のQRコード支払いのシステム改修を実施 ◆上下水道料金のスマートフォン決済については取扱い会社を新たに2社追加

目標を達成した事業 (6ページの続き)

達成度	取組事項	取組の概要	取組状況
★	「市役所に行かなくていい」仕組みづくりの推進	窓口での相談業務にオンライン相談を導入し、「市役所に行かなくていい」仕組みづくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆令和6年3月31日現在、電子申請110項目を実装 ◆シンDX推進チームを結成し、会議のペーパーレス化や電子決裁・文書管理システム導入を検討

現在進行中の事業 (一部抜粋)

達成度	取組事項	取組の概要	取組状況
★	新たな地域密着型の介護サービスの提供	「地域密着型特別養護老人ホーム」の施設整備や定期巡回・随時対応型訪問介護看護など、新たな地域密着型の介護サービスを提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆公募により、認知症高齢者グループホーム(1か所)及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護(1か所)の運営予定事業者を選定 ◆認知症高齢者グループホーム(1か所)及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護(1か所)の整備に関する補助を行い、事業所を指定 ◆公募により、看護小規模多機能型居宅介護(1か所)及び地域密着型特定施設(1か所)の運営予定事業者を選定 ◆施設の整備に向け、埼玉県と協議
★	防犯カメラの拡充	「犯罪のない志木市」を目指して「防犯カメラ設置事業」を拡大します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆令和4年度に防犯カメラ設置予定場所の現地調査を実施 ◆令和5年度に防犯カメラ25台を設置 ◆令和6年度にさらに防犯カメラ25台を設置予定
★	志木駅東口ペDESTロリアンデッキを活用したにぎわいの創出	観光協会とのタイアップにより、志木駅東口ペDESTロリアンデッキを活用した駅前のにぎわいづくりや、地域資源を生かした新たな取組を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆団体からの企画提案によるペDESTロリアンデッキを活用したスパイシーフェスの開催を支援 ◆市内全4公立中学校美術部にチョークアートの制作を依頼し、作品を展示(8月・10月・12月・2月)
★	中心市街地の活性化	「まちの顔」ともいふべき中心市街地の都市機能の増進と経済活力の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ◆令和4年度に「志木市中心市街地活性化基本計画」を策定し、内閣総理大臣より認定を受けた。 ◆令和5年度に中心市街地活性化協議会を設置し、運営開始 ◆志木街づくり株式会社の実施する事業を支援 ◆空き店舗等活用事業補助金交付要綱を改正し、中心市街地の区域内に係る事業を行う場合の補助金交付限度額を増額
★	後世に残る“志木市の目玉”イベントの創出	市制施行50周年記念事業実行委員会の提言をもとに、後世に残る“志木市の目玉”となるイベントを創出します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆令和4年度に新庁舎等完成記念事業を実施 ◆令和5年度に志木市ならではの魅力あるイベント事業について検討するため、市民・職員による検討委員会を組織 ◆令和6年度にイベントの実施に向けて実行委員会を立ち上げ予定



▲働く世代の健康づくりの一環としてアウトドアヨガを実施し、将来に向けた健康な身体づくりをサポートします。



▲志木駅東口ペDESTロリアンデッキで開催されたスパイシーフェスは、多くの人でにぎわいました。